

9月はアルツハイマー月間です！

9月21日は、世界保健機関（WHO）と国際アルツハイマー病協会が共同で「世界アルツハイマーデー」と制定し、全国各地で認知症への理解を呼びかける活動が行われます。

奥多摩町でも『アルツハイマーデー奥多摩』として、認知症をより深く理解するため、今年も認知症をテーマとした話題の映画を観ていただく企画を予定しました！



母、87歳、認知症。
父、95歳、初めての家事。
広島県呉市で、お互いに助け合いながら暮らしている両親の内側を、ひとり娘の視点から丹念に描いて話題を呼んだドキュメンタリー

9月30日（土）13:30上映開始

場所：奥多摩文化会館（2F）視聴覚室

定員：100名（要申込・無料・先着順）

申し込み期間：9月1日から14日まで

地域包括支援センター（☎83-8555）にお電話ください。



オレンジカフェに参加しませんか!?

「認知症になっても安心してイキイキ暮らせる地域」を目指し、認知症を正しく理解し、みんなで楽しい時間を過ごすお茶飲み会です。映画上映後にも

「1階多目的ホール」で開催します。

ぜひ、ご参加ください！

上映時間 約102分

令和5年9月

地域包括支援センター

地域の高齢者の総合相談窓口 奥多摩町地域包括支援センター

だより

地域の仲間と
介護予防！



生活の支えに
介護サービスを！



相談相手が
増えて安心！



お知らせ & ご案内

福祉会館2階の機能訓練室で行っている筋力向上トレーニング事業では、10月から新たにご利用者を募集いたします。詳しくは、包括支援センターまでお問い合わせください。

待ってまーす

QRコードから包括のホームページが見られます



奥多摩町地域包括支援センター

0428-83-8555

月～金曜日 8:30～17:15

住所：奥多摩町氷川1111（保健福祉センター内）



見守り相談事業をご存じですか？

一人暮らし高齢者や高齢者夫婦のみのお宅を、きめ細かく見守ります！

- ① 専任の職員が定期的に訪問する「人による見守り」
- ② 緊急通報システムや見守り・相談システムによる「機械での見守り」
- ③ 14の民間事業所と協定を締結し、見守っていただく「地域見守りネットワーク」

見守り相談員は、高齢者のお宅を定期的に訪問するとともに緊急通報システムや見守り・相談システムの設置を推進しています。

Q. 見守り・相談システムと緊急通報システムの違いは？

- A. 見守りシステムは、生活リズムセンサー（人感センサー）による見守りや緊急時でなくても24時間365日健康等の悩み事の相談ができる機器です。
- B. 緊急通報システムは、緊急時ボタンを押すことで東京消防庁に直接連絡され、救急隊が駆けつけるもので、健康相談等はできません。

いずれの機械も電話機くらいの大きさです。

【見守りシステム】



【緊急通報システム】



どこにつながるの	立山システムコールセンター (町からの委託事業所)	東京消防庁・多摩指令室
119番通報	直接通報できません (緊急の場合コールセンターから救急要請可能)	東京消防庁へ直接通報できます
火災安全システム	設置できません	一緒に設置できます
生活リズムセンサー	人感センサーを設置できます	ありません
健康相談	24時間365日対応	できません
かけつけ協力員	必要ありません	1名以上必要です
費用負担	ありません	費用の1割を負担

もしもに備えて設置してみませんか？

詳しい説明や、設置の相談は、高齢者見守り相談員：原島こおりまでお気軽にお問い合わせください。

電話は、地域包括支援センターと同じ、83-8555です！



もしもこおりです

住み慣れた奥多摩町で、子どもから高齢者までみんなで助け合っていきたいと暮らしていけるように・・・

OKUTAMA♡いきいきnews

2023年9月発行



移動スーパーが利用できるようになりました！

いなげやの商品を積んだ移動スーパーとくし丸が、

この8月から毎週月曜日『白丸生活館』、木曜日『丹三郎生活館』にいずれも「午前11時30分～12時」まで来ることになりました。この時間帯でどなたでも利用することができますので、ぜひご利用ください。

※販売手数料は1品あたり20円です。



白丸生活館下（白丸）



「お弁当」や「そうざい」もあります（白丸）

買い物の様子



丹三郎生活館前（丹三郎）



「お花」や「揚げ物」もたくさん（丹三郎）

お問い合わせは、地域包括支援センター 生活支援コーディネーター小峰まで連絡してください。☎83-8555